

みなさまからいただいたご意見の紹介

M04.生活環境

- 生活道路の安全性向上、歩行者や自転車の安心確保、交通事故の減少、住宅地の生活環境への配慮などのご意見がありました。

M04-01 「生活道路を抜け道として利用する自動車が転換するよう配慮して欲しい」

【意見例】



市街地や住宅地の交通渋滞をまねく道路整備はやめてほしい。

(埼玉県さいたま市見沼区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



見沼田んぼ内の道路は幅員も狭いにも関わらず、車通りが多く危険である。交通量を減らせるよう、幹線道路などの整備をしてほしい。

(埼玉県さいたま市緑区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



周辺道路の渋滞による抜け道利用の車両のスピードが速く危険なため、早急に核都市広域幹線道路を整備してほしい。

(埼玉県さいたま市見沼区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



生活道路を抜け道として利用する車両が多いため、高速道路だけでなく、一般道も整備してほしい。

(埼玉県さいたま市緑区在住の方からオープンハウスでいただいたご意見)

M04-02 「周辺地域では歩道のない区間が多く危険なため、子どもたちは通学時に遠回りをしている」

【意見例】



片柳や膝子周辺は歩道のない道路が多く危険なため、子ども達は通学時に遠回りをしなくてはならない。

(ワークショップでいただいたご意見)

M04-03 「抜け道を利用する交通を減らして、歩行者や自転車が安心して通行できるようにして欲しい」

【意見例】



抜け道の安全対策も行ってほしい。

(埼玉県さいたま市岩槻区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



見沼田んぼの抜け道利用車両による危険性があるため、信号や歩道を整備してほしい。

(埼玉県さいたま市浦和区在住の方からアンケートでいただいたご意見)

M04-04 「大型車が生活道路を走行しないよう配慮して欲しい」

【意見例】



狭隘な道路を大型車が通行するため危険が多い。バス等の公共交通と生活交通、物流交通が1つの道路に集中していることが原因ではないか。

(埼玉県川口市在住の方からアンケートでいただいたご意見)



生活道路を通過していた大型トラックが核都市広域幹線道路を利用することで、交通事故が減少し、安全性の向上が期待できる。

(ワークショップでいただいたご意見)